



「広報かめやま」のリニューアルについて

亀山市は、市制施行20周年記念事業の一つとして、「広報かめやま」を来る4月からリニューアルします。

本市では、市政情報を広く周知し、市政に対する市民の皆さんの理解と協力を得ることを目的に、「広報かめやま」を月2回発行しているところです。

他の媒体と連動させながら「伝わる広報」活動に取り組む中、より良い広報紙づくりなどの参考とするため、昨年7月に「広報紙等に関するアンケート調査」を行い、20歳代以下の若者が広報紙を読む頻度が低いという課題や、市の施策や制度、健康・福祉、催し・講座などの情報充実に関する市民ニーズを把握したところです。また、現在のデザインに変更されてから17年が過ぎ、親しまれていいる一方でマンネリ化している状況です。

このような中、市制施行20周年の節目を記念し、若い世代から高齢者まで多くの皆さんに手に取っていただけるよう、デザインの刷新と内容の充実を図ることとしました。

「まちを知る 人がつながる」をコンセプトとして、特集記事を充実させるほか、様々な分野で活躍する市民や市民活動団体などを紹介するコーナーを新設するなど、まちへの愛着・誇りの醸成や市民参画・交流の促進につながる紙面づくりに取り組みます。

また、「広報かめやま」については、発行回数の見直しも新年度秋頃に予定しています。これは、自治会における広報紙配布に係る負担軽減に関するご意見のほか、昨年のアンケート調査結果や他自治体の発行状況等を踏まえたもので、現在の月2回発行から月1回発行への変更を予定しているところです。

今後も、市民の皆さんに長く親しんでいただける広報紙の発行に努めるとともに、市の施策・事業や本市の魅力が伝わる広報活動を展開してまいります。